



現場実習とは

障がいのある生徒が、一定期間、企業等で働く体験をする学習です。

例年、春先から実施している現場実習は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業のため、実施できていない状況です。特別支援学校に在籍する生徒にとって、貴重な学習となりますので、ぜひ、その機会を提供してください。

現場実習の効果（受入れ企業から）

- ・生徒が成長していく様子を見て、障がい者雇用への意識が変わった
- ・従業員が生徒に仕事を教えることで、職場の雰囲気よくなった
- ・力仕事や繰り返しの仕事にも、一生懸命取り組むことが分かった

現場実習の受入れに当たって

● 実習受入れまでの流れ

- ・実習の受入れに興味や御検討いただける場合は、裏面に必要事項を御記入の上、FAXで送信をお願いします。

後日、担当から御連絡いたします。

◎ 現場実習の詳細は、特別支援学校の進路指導担当者から説明をさせていただきます。

● 実習形態及び期間

- ・実習の形態には、教員が引率する実習と、生徒が単独で行う実習があります。
- ・期間は、御社の都合に応じて調整させていただきます。

● 生徒への関わり

- ・実習の受入れに際し、生徒への関わり方など、教員がフォローします。
- ・生徒は、インターンシップ保険等に加入しています。

★ 現場実習後、雇用に結び付くケースもあります。

【問合せ】 北海道教育庁学校教育局特別支援教育課特別支援教育指導係
〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館
電話 011-204-5774 FAX 011-232-1049

特別支援学校の教育活動を サポートしてくださる企業を募集しています

特別支援学校高等部では、就職に向けた学習を行っています。

働くために必要な知識、技能、態度・習慣を身に付けるため、作業学習では、農業、木工、工業、クリーニング、窯業、ビルメンテナンス、介護に関する実習などを行っています。
また、実際の社会で働くことを経験するための現場実習にも取り組んでいます。

このような取組をサポートしてくださる企業を募集しています

- 1 企業技術サポート企業**
各学科の作業学習への技術指導等の御協力をいただける企業
- 2 体験実習サポート企業**
就労体験を行う現場実習を受け入れていただける企業（すでに受け入れている企業を含む）
- 3 就職サポート企業**
職業学科を設置する知的障がい特別支援学校高等部の生徒の就職先となっただけの企業（現在、雇用している企業を含む）

御協力をいただける場合は、次の項目に記入の上、申込先にFAX送信いただきますようお願いいたします。
後日、担当から御連絡をさせていただきます。

（□にレ印を付けてください）

私達の企業は

① ② ③ として協力します

特別支援学校サポート企業として、
道教委のHPやリーフレット等の印刷物に企業名を掲載することについて
承諾します 承諾しません

企業名 _____ TEL (_____)

担当者 部署 (_____) 職名 (_____) 氏名 (_____)

【問合せ・申込先】

北海道教育庁 学校教育局特別支援教育課 特別支援教育指導係
〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館
電話011-204-5774 FAX011-232-1049

サポート企業に関する情報



サポート企業一覧や障がい者雇用に関わる情報を掲載しています。